

ブルークリーナー 18L

* 油汚れに強い！

床・機械・エンジンルーム等サービス工場・GSS・修理工場等

* 希釈使用で多用途！

エンジンルーム・備品・機械・壁・
ダッシュボード・床

* P R T R に非該当



| | |
|-----|------------------------------------|
| 用途 | 床や機械等の油汚れおとし |
| 容量 | 18L |
| 荷姿 | 缶 |
| 成分 | 非イオン界面活性剤、陰イオン界面活性剤 アルカリ剤、キレート剤 |
| 入り数 | 1缶 |
| 外観 | 青色液体 |

<用途>

◎ 床や機械等の油汚れおとし

<特長>

- * 油汚れに強い洗浄剤です。
- * 希釈して色々な汚れを落とすことができます。
- * GSS・サービス工場等の色々な所での油汚れが落とせます。

<使用方法>

| 対象物 | 希釈率 | 使用方法 |
|-------------------------------------|---------------------|---|
| エンジンルーム | 5倍 | 1. ハンドスプレー容器に希釈液を入れる。 2. エンジンブロックに吹きつけながらブラシでこする。 3. 水で洗い流す。(吹きつけてからスチーム洗浄すればより効果的) |
| ふき掃除、備品、機械、壁 | 10～20倍 | 1. ハンドスプレー容器に希釈液を入れる。 2. 対象物に吹きつけ、1分程度放置する。 3. 水洗いした布等で拭き取る。(荒れた面の場合ブラシでこする) |
| 床のクリーニング ひどい汚れ 普通の汚れ かるい汚れ | 5倍 10～20倍 30倍 | 1. 左表に従い汚れの程度に応じた希釈液を散布し、2～3分後、 電動ポリッシャーかブラシでこする。 2. 水で充分洗い流す。 |

<使用上の注意>

●安全データシート(SDS)を参照し、指定された取扱方法を守ること。●容器の栓を開けるときのや別の容器に移し替える場合には、液が飛び出さないように静かに行なうこと。また容器を移動するときは、キャップをしっかりと締めること。緩んでいると液が跳ねて、目や皮膚に付着するおそれがある。●洗剤成分が床面に残留すると、仕上げ剤の光沢や耐久性に悪影響を及ぼすので、必ず水拭きを2～3回行なうこと。●別の容器に小分けする場合は、予め充分洗浄し、製品名を明記した専用の容器を用いること。飲料用の容器には絶対小分けしないこと。●塗装面の材質によっては、本液によって侵されることがあるので、予め試した上で全面的に洗浄を行なうこと。●性能の低下や発熱を起こすおそれがあるので、他の洗剤とは混ぜないこと。●洗剤が什器、備品の下に流れ込んだり、ガラス面などに飛散しないように、充分養生を行なうこと。●液を床面に塗布した状態のときは、床が滑りやすくなるので、スリッパに注意すること。●使用法に基づかない高濃度で使用しても、洗浄効果の向上にはならないので、使用法に基づいた濃度で使用すること。●洗浄液が作業対象面以外に付着した場合には、直ちに水を含ませた布等で拭き取ること。●エンジンルーム洗浄の場合、エンジンが冷えたことを確認してから、作業を行なうこと。●洗浄液が自動車の塗装面に付着すると、シミになったり、変色したりするおそれがあるので、絶対にかからないように注意すること。誤って塗装面にかかった場合は、直ちに水で洗い流すこと。●アルカリ性が強いので、洗浄液を吹きつけたまま長時間放置しないこと。